

# 滋賀



## 大家族愛 弾き語り

### 愛荘の女性作曲、31日ピアノ演奏会



コンサートに向け曲の練習にも熱がこもる前田さん  
(愛荘町岩倉の自宅)

子育てのエピソードをもとに、ピアノで歌を作っている愛荘町岩倉の前田のふえさん(61)が、「のぶかあちゃん」のうた日記。ほっこりコンサートを31日、同町安孫子の町立ハーティーセンター・楽荘で開く。病気で亡くなった知人の少女に贈った歌も披露する。

## 亡き少女思う歌も

前田さんは約17年前、人と夫、実子ら計11人から黒髪として約15人で暮らしながら、曲作9年から家族や友人とを育て、現在は男子3人を育てている。

開き、今回で5回目。

日常や子どもへの思いなどを綴った30曲を披露する。その中で、「あなたがいてくれてありがと」と題した歌など5曲は、この春亡くなった県内の知人の女の子「ありさちゃん」に宛てた歌だ。

小学5年だったありさちゃん、昨年1月に脳腫瘍で倒れ、その後摂食も失った。前田さんは、曲を聴いた家族から連絡を受け、病院でロビーコンサートを開いて歌を聴かせるなど、家族ぐるみで交流を続け続けた。しかし、ありさちゃんには開病の末、今年4月に亡くなったという。

前田さんは「彼女がすてきな女の子だったことや、支えた家族の温かさを、歌を通して伝えたい」と話す。

午後1時半～午後3時半。無料。問い合わせは同センター ☎0749(37)4110。

(伊藤恵)